



株主の皆様へ

第62期 報告書

平成26年4月1日～平成27年3月31日

暮らし・心・環境に。プラスイノベーション。

+++ INNOVATION

NANKAI
NANKAI PLYWOOD

南海プライウッド株式会社

証券コード 7887

[経営理念]

私たち南海プライウッドは、
独自の発想と経営で革新にチャレンジし、
お客様の求める真の価値を創造し、
ステークホルダーおよび社会との
調和ある安定成長を実現します。

[コーポレートステートメント]

この理念のもと、企業の社会的責任を追求しています。
安心・安全・快適。品質第一のものづくりを推進し、
自然と住まいに優しい環境優先型製品の開発を通じ、
住宅文化の発展向上と持続可能な社会を目指すとともに、
法令を遵守した公正な社会創りに貢献するために
社会に対し3つの誓約を実践します。

行動規範 理念実現のための 3つのPROMISE

1 暮らし+INNOVATION

安定持続社会のために企業倫理を守ります。
ステークホルダーの安心の暮らしを守るために
CSR/コンプライアンスを経営の中枢においた
態勢を構築します。

2 心+INNOVATION

お客様の心を満たします。
大切なおお客様の笑顔を守り、
信頼を築く態勢を構築します。

3 環境+INNOVATION

あらゆる環境の持続に努めます。
自然・社会・人の環境持続を優先した
態勢を構築します。

ごあいさつ

代表取締役社長

丸山 徹



株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。
ここに第62期報告書をお届けするにあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

当連結会計年度におけるわが国経済は政府の経済政策や日銀の金融緩和を背景に企業収益や雇用・所得環境の改善がみられる等、緩やかな回復基調にあるものの、消費税増税に伴う駆け込み需要の反動の長期化や円安進行による原材料価格の上昇への懸念など、景気の先行きに対する不透明感は依然として拭い去れない状況のもとで推移いたしました。

当業界におきましては、消費税率引上げ以降の駆け込み需要の反動減の緩和策として住宅ローン減税の拡充などが実施されましたが、新設住宅着工数は平成26年3月より前年を下回る結果となり、厳しい市場環境となりました。

このような状況のなか、当社グループ(当社、連結子会社及び持分法適用会社)は、木材関連事業では、引き続き収納材を中心とする新製品の生産販売に力を注ぎ、重点拡販製品の拡販、リフォーム市場、非住宅市場への積極的な販売活動を推進いたしました。コスト面におきましては海外生産体制の強化による安定した供給体制の確立、国内では内製化も含む生産体制の整備、製造ラインの改造ほか、徹底した効率化を図りました。電線関連事業では、引き続き大規模太陽光発電・家庭用太陽光発電等、スマートエネルギー化社会に向けての商品開発と販路開拓に取り組みましたが、慢性的な人材不足による人件費の高騰、資材価格の上昇等により、利益確保が困難な厳しい経営環境での営業展開となりました。

以上の結果、当連結会計年度の業績は、売上高15,292百万円(前連結会計年度比5.2%増)、営業損失2百万円(前連結会計年度は営業利益1,211百万円)、受取賃貸料、為替差益等で、経常利益178百万円(前連結会計年度比87.1%減)、負ののれん発生益等で、当期純利益93百万円(前連結会計年度比88.1%減)となりました。

当社グループといたしましては、経営を取り巻く環境の変化に迅速かつ的確に対応し、グループの目標達成に向けて全社員一丸となって取り組んでまいり所存であります。

株主の皆様におかれましては、なにとぞ一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成27年6月

+++ INNOVATION NEWS

リフォームをメインコンセプトにした
提案営業センター・スペース2がリニューアルオープン。



NANKAI
PLYWOOD

Shido
Proposal Sales
Center

RENEWAL
OPEN
2015.0309



Storage More

収納製品の新たな提案にチャレンジする南海プライウッド。
2015年3月。スペース2をリニューアルいたしました。
今後拡大するリフォーム市場に対応できる製品を
メインに展示し、南海プライウッドの新しい魅力を発信します。

暮らしの中で、大きな役割を持つ収納。
「収納リフォームで美しい暮らしへ」をテーマに
20～30年前の収納とこれからの収納を
ビフォーアフター形式で展示しています。
収納の問題点と解決方法・新しい収納提案を
比較してご覧いただけます。

NEW

2015年2月リリース

木目調柄2色を加えプラン展開充実。 ウォールゼット ノエル3 ニューリリース。



上質感のある新色アッシュウォールナット

CLOSET SYSTEM

wallzet NOEL3

クロゼットシステム [ウォールゼット ノエル3]



ナチュラル感の増す 新色ブライトウォールナット



人気のスタンダードカラー シェルホワイト

暮らしを美しく。あなたを美しく。
ノエル3新登場。

大切なウェアを収納するクロゼットにも豊かな彩りを。従来のシェルホワイトに加え、あたたかな風合いがある木目調柄を加え3色展開に。それぞれの志向性やお部屋のイメージに合わせ、ワードローブに豊かな表情が生まれます。

エコでリーズナブルな新パーツを採用



従来のフルサイズ側板からパイプ取付部分のみのショート側板を新規設定しました。



上部パイプに吊るすだけの簡単設置。リーズナブルなうえに施工の手間も軽減します。

RENEWAL
2015年2月リニューアル

新色を加え、より充実したラインナップへ。
アートランバー Oタイプ。

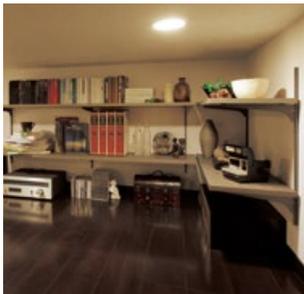


ナチュラル感が増す 新色プライトウォールナット

多様な収納スペースにフィットする豊富な規格と
プランを充実させた魅力溢れるシリーズです。

Art Lumber O-type

ランバーシリーズ [アートランバー Oタイプ]



上質感のある新色アッシュウォールナット



清潔感が漂う新色クリアホワイト

どんな空間にも対応可能なラインナップに。
木目調柄2色とクリアホワイトが新登場。

どんなインテリアにもフィットするカラーラインナップ。
あたたかな風合いがある木目調柄2色と
清潔感漂うホワイト色を加えた豊富なカラー展開で、
お部屋の雰囲気に合わせて収納をプランできます。

アッシュウォールナット
NEW



プライトウォールナット
NEW



クリアホワイト
NEW



シェルホワイト



連結財務諸表の要旨

連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度末 (平成26年3月31日)	当連結会計年度 (平成27年3月31日)
■資産の部		
流動資産	10,927	11,400
現金及び預金	1,407	1,394
受取手形及び売掛金	4,289	3,486
電子記録債権	1,029	1,625
商品及び製品	707	981
仕掛品	868	1,228
原材料及び貯蔵品	2,164	2,175
繰延税金資産	191	109
その他	271	404
貸倒引当金	△0	△4
固定資産	8,828	9,626
有形固定資産	6,005	6,808
建物及び構築物	1,201	1,234
機械装置及び運搬具	699	1,315
工具器具備品	56	48
土地	3,941	4,024
建設仮勘定	84	159
その他	22	27
無形固定資産	441	350
投資その他の資産	2,381	2,466
投資有価証券	685	780
長期貸付金	97	110
繰延税金資産	32	19
投資不動産	1,150	1,082
退職給付に係る資産	—	4
その他	433	476
貸倒引当金	△18	△7
資産合計	19,756	21,026

	前連結会計年度末 (平成26年3月31日)	当連結会計年度 (平成27年3月31日)
■負債の部		
流動負債	2,690	3,021
支払手形及び買掛金	903	1,125
短期借入金	300	870
未払金	470	360
未払費用	102	129
未払法人税等	407	84
未払消費税等	58	166
賞与引当金	298	162
デリバティブ債務	7	36
その他	141	83
固定負債	193	590
長期借入金	—	334
繰延税金負債	1	77
役員退職慰労引当金	9	9
退職給付に係る負債	158	153
その他	24	16
負債合計	2,883	3,612
■純資産の部		
株主資本	16,934	17,014
資本金	2,121	2,121
資本剰余金	1,865	1,865
利益剰余金	13,080	13,160
自己株式	△132	△133
その他の包括利益累計額	△62	400
その他有価証券評価差額金	14	89
繰延ヘッジ損益	5	—
為替換算調整勘定	△76	331
退職給付に係る調整累計額	△5	△20
純資産合計	16,872	17,414
負債純資産合計	19,756	21,026

注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結損益計算書

(単位:百万円)

	前連結会計年度	当連結会計年度
	平成25年4月1日から 平成26年3月31日まで	平成26年4月1日から 平成27年3月31日まで
売上高	14,542	15,292
売上原価	9,324	11,102
売上総利益	5,218	4,189
販売費及び一般管理費	4,006	4,192
営業利益	1,211	△2
営業外収益	288	290
営業外費用	112	108
経常利益	1,388	178
特別利益	3	156
特別損失	97	19
税金等調整前当期純利益	1,294	315
法人税等	506	221
少数株主損益調整前当期純利益	787	93
少数株主利益	—	—
当期純利益	787	93

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

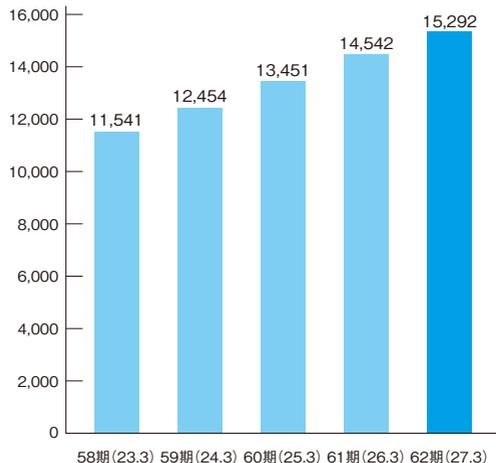
	前連結会計年度	当連結会計年度
	平成25年4月1日から 平成26年3月31日まで	平成26年4月1日から 平成27年3月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	259	△38
投資活動によるキャッシュ・フロー	△694	△815
財務活動によるキャッシュ・フロー	220	807
現金及び現金同等物に係る換算差額	56	34
現金及び現金同等物の増減額	△157	△12
現金及び現金同等物の期首残高	1,564	1,407
現金及び現金同等物の期末残高	1,407	1,394

■ 損益ポイント

連結子会社が増加したことにより、売上高は前年比5.2%増となりましたが円安による原材料価格高騰の影響等により、経常利益は前年比87%減となりました。

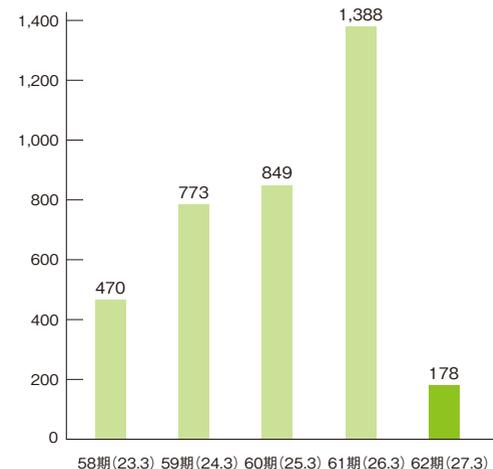
▽ 売上高の推移

(単位:百万円)



▽ 経常利益の推移

(単位:百万円)



当期の概況

木材関連事業では、引き続き収納材を中心にお客様のニーズに合った製品の生産・販売活動に注力し、今期新たにクロゼットシステム「ウォールゼットノエル3」、間仕切り収納「ムーブ4」を発売いたしました。いずれの製品も発売直後からエンドユーザーを中心に大きな反響があり、売上に大きく貢献いたしました。また、フランスにおける連結子会社が増加したことにより売上高は増加しましたが、生産販売体制が整わず、セグメント損失を計上することとなりました。この結果、当セグメントの業績は、売上高13,380百万円(前年同期比8.6%増)、セグメント損失70百万円(前年同期はセグメント利益1,156百万円)となりました。

電線関連事業では、得意先である大手サブコンからの受注の減少による売上高の減少が顕著となる中で、メガソーラー物件の受注獲得や新規の商材開発と販路開拓に注力しつつ販売管理システムを活用した利益改善に努めてまいりました。この結果、当セグメントの業績は売上高1,912百万円(前年同期比14.2%減)、セグメント利益67百万円(前年同期比22.9%増)となりました。

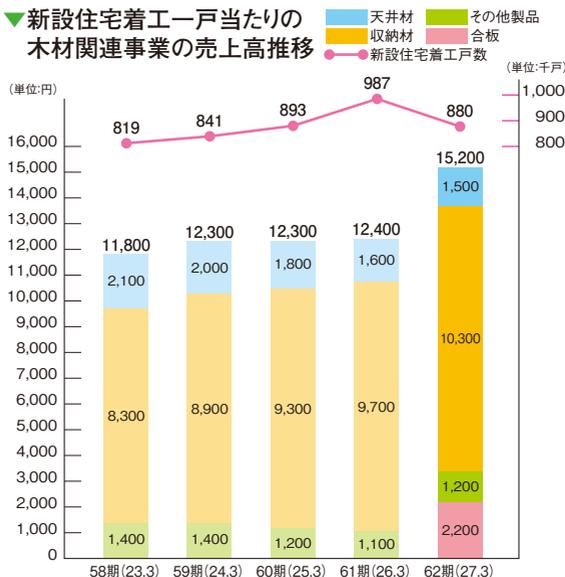
次期の見通し

(木材関連事業)
住宅業界におきましては、過去最低水準の低金利を背景に住宅ローン減税延長拡充等の一定の対策は実施されるものの、所得環境の改善の遅れ等による住宅需要の動向は先行き不透明な状況が続くと予測されます。引き続き収納材を中心とする新製品の生産販売に力を注ぐとともに、リフォーム市場・非住宅市場の販路拡大への取り組みや生産体制の充実を図り、収益の確保に努めてまいります。

(電線関連事業)
民間設備投資は回復基調にあるものの、引続き資材価格の上昇や人手不足に伴う労務費の高騰などを背景に、建設コストの上昇が次第に顕在化、受注競争激化は依然続くと思われませんが、省エネ関連の設備投資は顕著になる傾向であり受注増が見込まれます。創エネ・省エネ・畜エネ商材の啓蒙を行い、スマートエネルギー化社会に向けての商材開発と販路開拓に取り組んで行く所存であります。

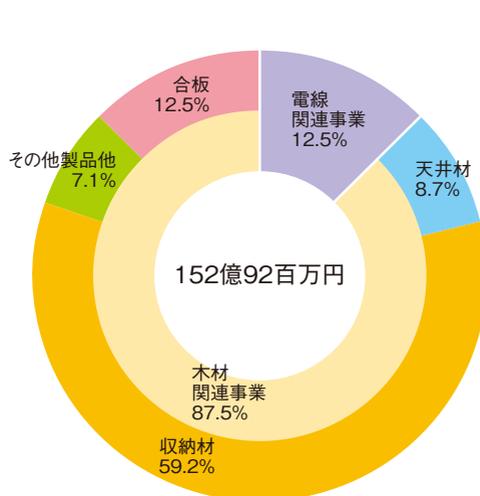
次期は、連結売上高15,100百万円(前年同期比1.3%減)、営業利益100百万円(前年同期は営業損失2百万円)、経常利益260百万円(前年同期比45.5%増)、当期純利益150百万円(前年同期比60.5%増)と予想しております。

▼新設住宅着工一戸当たりの木材関連事業の売上高推移



注)売上高は、外部顧客に対する売上高であります。

▼セグメント別の連結売上高構成



株式の状況

(平成27年3月31日現在)

総数

発行可能株式総数 20,000,000株

発行済株式の総数 10,095,800株

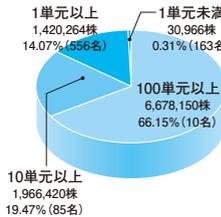
株主数 814名(前年度末比15名増)

大株主

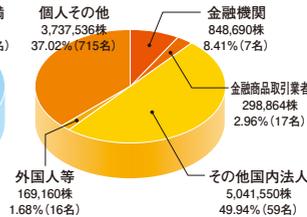
株主名	持株数	持株比率
南海興産株式会社	2,753千株	28.44%
公益財団法人南海育英会	1,554	16.05
丸山 修	492	5.08
株式会社百十四銀行	467	4.83
小林 茂	302	3.12
株式会社愛媛銀行	243	2.51
株式会社SBI証券	191	1.97
南海プライウッド従業員持株会	129	1.33
株式会社百十四ディーシーカード	128	1.32
秦 豪 州	82	0.84

(注)当社は自己株式416,188株を所有しております。なお、持株比率は当該自己株式を発行済株式の総数から控除して算出しております。

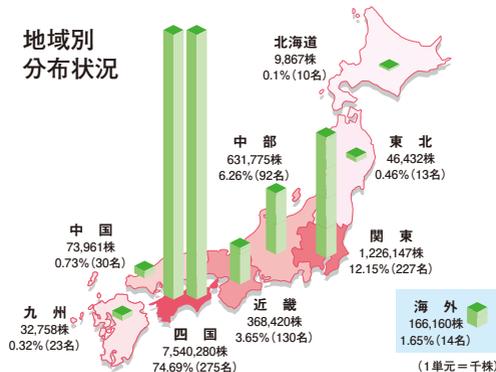
所有株数別分布状況



所有者別分布状況



地域別分布状況



会社概要

(平成27年3月31日現在)

商号 南海プライウッド株式会社
 本社 〒760-0067 香川県高松市松福町一丁目15番10号
 電話 087(825)3615 (人事総務グループ)

インターネットホームページ <http://www.nankaiplywood.co.jp>

設立 昭和30年4月16日
 資本金 21億21百万円
 従業員数 392名(連結1,306名)
 事業内容 建築内装材の製造・販売
 事業所 志度工場
 〒769-2101 香川県さぬき市志度5388番地
 物流センター
 〒769-2314 香川県さぬき市造田乙井170番地1
 朝日新町保税倉庫
 〒760-0064 香川県高松市朝日新町28番1号

役員

(平成27年3月31日現在)

代表取締役社長	丸山 徹	執行役員	小野 彰三
取締役・上席執行役員	藤村 岳志	執行役員	蓮井 孝治
取締役・上席執行役員	正箱 孝史	執行役員	松浦 義博
取締役・上席執行役員	丸山 宏	執行役員	藤本 英二
取締役(社外)	村田 剛	執行役員	大川 正仁
常勤監査役	秋山 二郎	執行役員	浮田 貴仁
監査役	大川 俊徳		
監査役	岩部 達雄		

連結子会社

(平成27年3月31日現在)

木材関連事業 南海港運株式会社
 PT.NANKAI INDONESIA
 南海建材商貿(上海)有限公司
 NP ROLPIN SAS

電線関連事業 ナンリツ株式会社

持分法適用関連会社

(平成27年3月31日現在)

一般管工事業 南海化工株式会社

株主メモ

- 事業年度／4月1日から翌年3月31日まで
- 定時株主総会／毎年6月に開催いたします。
- 基準日／定時株主総会の議決権 3月31日
 期末配当 3月31日
 中間配当 9月30日
 ※その他必要がある場合は、あらかじめ公告する一定の日
- 公告方法／電子公告により当社ホームページに掲載いたします。
 ただし、電子公告によることができないやむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
- 上場証券取引所／東京証券取引所 市場第二部(証券コード 7887)
- 単元株式数／1,000株
- 株主名簿管理人／特別口座の口座管理機関
 三菱UFJ信託銀行株式会社
 【郵便物送付先／各種お問合せ先】
 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
 電話 0120-094-777(通話料無料)
 〔受付時間 9:00～17:00(土、日、祝祭日、年末年始を除く)〕



南海プライウッド株式会社